

平成 22 年度事業報告書

平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人

まちづくり機構ユマニテさが

1 事業の成果

佐賀市中心市街地の活性化を目指して事業を展開した。事業の柱である空き店舗対策事業、イベント開催事業には特に力を注いだ。

空き店舗対策事業は大きく「戦略的商機等集積支援事業」「商業者育成事業」「テナントリーシング推進事業」に分けられるが、「戦略」については対象エリアが 4 核構想の中と範囲を限定しているために、物件の絶対数が不足しておりマッチングに苦慮した。リストの総数を増やす為には不動産業者が管理する物件以外の候補物件の掘り起こしが必要な訳だが、この作業が不十分であった。

また「商業者育成」については、最大 4 事業者の入店が可能であるが、3 店舗しか入らず、そのうちの1店は途中で退店する結果になってしまった。飲食での起業志望者は多く存在するが、CAST という施設条件においては物販、サービス業に限られるため募集の際の母集団形成に常に不足感がある。「テナントリーシング」はもっとも攻撃的、アクティブな事業であるが、スタッフがターゲットへの対外交渉のカードを持ちえず動きが鈍くなりがちで、なかなか成果に結びついていない。ただし、不動産業者とのこれまでの接触が奏功し、徐々にではあるが、情報提供が行われるようになってきている。

イベント事業は、様々なノウハウが蓄積できており年間を通して、個別イベントについては、どのイベントもある程度クオリティは確保できていると思える。しかし、賑わいが瞬間風速、エリア的にも限られるという状況については、幾つかのイベントではある程度打破できたが、全体としては突破できてきているという実感は乏しい。

上記 2 本の柱の事業以外の事業については、数が多くしかも増加し続けているので、スタッフの時間がこちらに奪われたことも多く、本来業務がこなしきれなくなっている。

以上のことから、それぞれの事業について何をもって成果とするかを再考し、それぞれに目標を明確化する必要がある。そして到達すべき目標に向って業務設計を再度行ってきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
①中心市街地の活性化に関する普及・啓発事業	街なか瓦版発行事業 街なかのタイムリーな情報を発信することにより、街なかへの来訪を促した 6回各5000部を発行	通年	中心市街地	2人	中心市街地に関わる者不特定多数	661
	ホームページ運営事業 ホームページを活用することで、街なかのさまざまな情報を受発信し、双方向的なコミュニケーションの場を構築した	通年	全国	2人	佐賀・福岡・東京・大阪他地区不特定多数	409
②中心市街地の整備改善に資する建築物等の施設の整備及び管理事業	656広場管理事業 街なか交流広場の指定管理者として、施設を管理するとともに、イベント開催等活用の促進を図った	通年	中心市街地	4人	中心市街地に関わる者不特定多数	1,556
	まちの間事業 大学生が地域との連携を試みるために、商店街の空き店舗を自ら改修して居住を開始した	通年	中心市街地	1人	居住学生および中心市街地に関わる者不特定多数	300
③良好な市街地を形成するためのまちづくりに関する事業	共通駐車券事業 中心市街地の加盟駐車場で見られる共通駐車券を活用して、商店街、個店、事務所へのアクセスを容易にし利便性を高めた	通年	中心市街地	2人	加盟駐車場を利用する不特定多数	4,328
④中心市街地の整備改善に関する調査研究事業	空き店舗調査事業 店舗誘致の受け皿となる空き店舗・空地の実態調査を行い、中心市街地の変化を時系列に把握するとともに、独立開業を志す人々へ情報を提供する基礎資料を作成した	通年	中心市街地	2人	中心市街地に関わる者不特定多数	0
⑤中心市街地の歴史、伝統、文化、芸能、芸術及び名物の	BOOK マルシェ事業 本を媒介にした人と人の出会い、本の楽しさ面白さを発見することによる文化の底上げを図った	10/22 ～10/24	中心市街地	7人	出店者・来店者その他不特定多数	1,524

保存・育成を図るための事業	楠の杜手づくり市 全国の自作の作品を販売する作家に参加を呼び掛け、市を開催した	3/19 ～3/20	中心市 街地	7人	出店者・来店者 その他不特定多数	1,495
	佐賀北高書道部揮毫会 全国一位の技術を維持している佐賀北高書道部の皆さんが、街なかで揮毫会を行い、書を媒介とした市民との交流を図った	6/12	中心市 街地	2人	来場者 その他不特定多数	0
	佐賀県高等学校総文祭 高校の総文祭を中心市街地で開催することにより、街なかへの集客を図った	3/19 ～3/27	中心市 街地	2人	来場者 その他不特定多数	0
	ほとめきぶらり旅 体験型「佐賀の再発見ツアー」を4コース実施した	3/12	中心市 街地	4人	参加者56人 (県内・県外)	248
	講演会の開催 文化教養を高めるために人権全国大会に合わせて講演会を開催した	11/19	中心市 街地	2人	全国の大会参加者 約200人	80
	竹の茶室事業 656広場に竹の茶室を設け、茶の湯と邦楽の演奏で芸術文化の普及を図った	10/8 ～10/9	中心市 街地	2人	不特定多数の 来場者	163
⑥中心市街地の環境整備及び環境保全に関する事業	未実施					
⑦中心市街地公共空地等の管理事業	唐人町緑道管理事業 緑地の清掃管理を行い、地域住民及び来場者に憩いの空間を提供した	通年	中心市 街地	3人	地域住民の来場者 不特定多数	854
⑧中心市街地住民の生活の安全と利便性を確保する事業	コミュニティーマーケット事業 買物難民対策として巡回販売による需要調査を行い、今後の対応策を研究した	12月～2月	佐賀市 内	1人	巡回販売地域の住民 約1,200人	1,100

⑨中心市街地の整備改善を図るために有効な土地の取得、管理及譲渡事業	未実施					
⑩中心市街地の商業の充実を図るための事業	公募型空き店舗対策事業 年間を通して出店者を募集し、審査を行って、合格者に対して出店支援を行う 支援4店舗	通年	中心市街地	3人	出店者4店舗及び店舗利用者不特定多数	11,912
	商業者育成事業 独立開業を考えている起業家に、商売のノウハウを指導した 支援2店舗	通年	中心市街地	2人	出店者2店舗及び店舗利用者不特定多数	6,806
	白山わくわくランド事業 白山の空きビルを活用して幼児・児童向け遊園地を開設し、商店街に若い世代の親子を誘導した 約5,500人	2/26～ 3/21	中心市街地	2人	来場者約5,500人 (県内・県外)	7,805
	テナント誘致事業 不動産関連会社の協力を得て、集約一元化された街なか不動産情報を活用して空き店舗へ商業施設を誘致する	通年	中心市街地	3人	中心市街地を訪れる不特定多数	10,010
	エスプラッツ誕生祭 平成19年8月にエスプラッツが再開したことを記念して、毎年栄の国まつりと同時開催し街の賑わいづくりを図る	7/31～ 8/3	中心市街地	3人	中心市街地に関わる者不特定多数	584
	割引クーポン券事業 毎年嘉瀬川河川敷で開催される熱気球大会に車で来場する方を、佐賀市の中心部に誘導する手法としてクーポン券を渡し、市街地で買い物をしてもらい、中心部の商業の活性化を図る	11月～ 12月	中心市街地	2人	中心市街地に関わる者不特定多数	673
	商店街連携事業 各種事業やイベント開催に際して、主催者と商店、及び商店間の連携をはかり、実施事業の効果を高める	通年	中心市街地	1人	中心商店街の商店、及び来街者不特定多数	5,430

	オートパーティー事業 中心市街地にスーパーカーや消防車、自衛隊の装甲車等を展示して、来街者の増加を図る	5/4～ 5/5	中心市街地	1人	中心商店街の商店、及び来街者不特定多数	500
	656マルシェ事業 656 広場が公共施設として開設され、ユマニテが指定管理者となって管理することになった記念事業	6/5～ 6/6	中心市街地	4人	中心商店街の商店、及び来街者不特定多数	670
	銀天夜市協賛事業 中心商店街の夏の夜の風物詩となっている銀天夜市を、地元商店と共催で実施し、賑わいづくりを支援する	7月の 土曜日 5回	中心市街地	2人	中心商店街の商店、及び来街者不特定多数	50
	えびすビヤパーティー えびすビールと佐賀の恵比須像を関連付けて、市民の関心を中心市街地へ向けさせること、及び参加者同士のコミュニケーションの活発化を図った	7/28 8/25 9/29	中心市街地	7人	中心商店街の商店、及び来街者 約3,500人	1,267
⑪中心市街地の整備改善に関する事業を行う者に対する情報の提供、相談又は援助事業	出店コーディネート事業 空き店舗の情報や経営相談、出店相談等中心商店街での総合的な商業相談支援をおこなう	通年	中心市街地	3人	中心商店街の商店、及び相談者不特定多数	0
⑫その他第3条の目的を達成するために必要な事業	のまん缶太事業 飲料水の街づくり支援自動販売機を4台設置し、来街者の利便性向上を図る	通年	中心市街地	2人	中心市街地への来街者不特定多数	199
	TMO事業 中心市街地の活性化に関する各種計画に沿った事業の展開を総合的にマネジメントする	通年	中心商店街	1人	中心商店街の商店、及び来街者不特定多数	1,108

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)
① 駐車場業	えびす駐車場を運営し、来街者の利便性、快適性を高め、サービスの	通年	中心市街地	3人	8,857

	向上を図るとともに、得られた収益を活動費に充当する				
② 不動産仲介事業	未実施				0